

平成30年度文化庁「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

Vivaおかざき！！地域多文化コーディネーター

養成講座 開講

～地域と日本語教室をつなげる存在になろう～

Vivaおかざき！！では、ことばの学習だけではなく、**外国人住民の地域参加と自己実現**を促進することを目的に**地域と協働して行動・体験型**の日本語教室を行っています。今回、その**地域と協働した教室活動をデザインし、教室を運営する「コーディネーター」**を養成するための講座を開講します。

- 期 間 2018年8月5日（日）～12月16日（日）の8回 ※詳細は裏面を参照
- 場 所 岡崎市図書館交流プラザりぶら（岡崎市康生通西4丁目71番地）等
- 参加費 一般：5,000円、 会員：無料（賛助会員3,000円/年に当日入会も可）
- 定 員 20名

Workshop ワークショップ

8/5(日) ・オリエンテーション
・目的確認

8/26(日) ・活動案の
つくり方

9/16(日) ・社会とつながる
日本語教室とは

OJT 実践活動

8/26(日) ・教室見学
・学習者との関わり方

10/7(日) ・教室見学
・コンセプト設計

11月中 ・課題提出
(活動案・教案)

Open Seminar 公開セミナー

10/28(日)

「外国人と防災」

講師：菊池哲佳 氏

(多文化社会コーディネーター/
公益財団法人仙台観光国際協会)



12/9(日)

「外国にルーツを
持つ子ども」

講師：結城恵 氏

(群馬大学)



12/16(日)

「日本語教育と
まちづくり」

講師：中脇健児 氏

(場とコトLAB)



主 催：Vivaおかざき！！

2010年に設立し、外国人住民向けセミナーや地域住民との交流イベントなど、地域の多文化共生を進める活動を開始。2015年より『文化庁「生活者としての外国人」のための日本語教育事業地域日本語実践プログラム(B)』を受託。2017年に内閣府「子どもと家族・若者応援団」特命大臣表彰。年間のべ200名ほどが教室に通っている。

地域で多文化共生を担う人として、一歩踏み出そう！

	【日付】	【内容】	【時間】	【会場】
1	8/5(日)	オリエンテーション	9:30 ~ 11:30	りぶら会議室301
2	8/26(日)	ワークショップ ・活動の作り方	9:30 ~ 11:30	連尺学区市民ホーム
		教室見学 ・学習者との関わり方	13:00 ~ 16:30	りぶら会議室102
		ふりかえり	16:30 ~ 17:00	
3	9/16(日)	ワークショップ ・社会とつながる日本語教室とは	10:00 ~ 12:00	りぶら会議室101
4	10/7(日)	教室見学 ・コンセプト設計	13:00 ~ 15:30	りぶら会議室102
		ふりかえり	15:30 ~ 16:30	
5	10/28(日)	公開セミナー① 「外国人と防災」 講師: 菊池哲佳 氏 (多文化社会コーディネーター/ 公益財団法人仙台観光国際協会)	10:00 ~ 12:00	岡崎市民会館 中会議室A
6	11月中	活動案・教案作成	各自作成して、提出。	
7	12/9(日)	公開セミナー② 「外国にルーツを 持つ子ども」 講師: 結城恵 氏(群馬大学)	14:00 ~ 16:00	りぶら会議室102
8	12/16(日)	公開セミナー③ 「日本語教育と まちづくり」 講師: 中脇健児氏(場とコトLAB)	10:00 ~ 15:20	りぶら会議室301
		全体ふりかえり	15:30 ~ 17:00	

対 象：多文化共生に関心があり、教室活動のコースデザインを学びたい方（国籍・年齢不問）

定 員：20名 ※ 参加できない日は事前に相談ください。8割以上の出席で、修了証を発行します。

参加費：一般 5,000円、会員 無料（賛助会員3,000円/年に当日入会も可）

問合せ・申込み：viva.okazaki@gmail.com

申込み方法： 件名に「養成講座 申込み」、本文に①名前、②所属、③電話番号、④参加動機を明記の上、上記メールアドレスまでお送りください。

Q&A

Q.養成講座で学んだ後、Vivaおかざき！！で活動できますか？どうしたら活動できますか？

A.当団体では、通年で教室を開催するのではなく、テーマ型で期間を決めて日本語教室を開催しています。詳細が決まり次第、「〇月から〇〇のテーマの教室のコーディネーターを募集します」とお知らせをします。

Q.日本語教師の勉強をしていますが、参加できますか？

A.多文化共生に関心があり、外国人住民のために活動してみたい気持ちがあれば、どなたでも参加いただけます。

Q.経験がなく、教案や活動案を作れるか心配です。

A.養成講座の中で、少しずつ練習するので安心してください。何より、教案や活動案を完璧につくることは重要ではなく、いい教室をつくらうという気持ち大切です。実際に活動いただく場合も、お任せではなくスタッフがサポートします。

Q.コーディネーターとして活動する場合、無償ボランティアですか？交通費や謝金はありますか？

A.やりがいと責任感をもってやっていただくために、交通費と薄謝ですが謝金をお支払いしています。